

環濠から堺の秋を眺めませんか 秋季堺のんびりクルーズ運航

9月17日から秋の堺のんびりクルーズが運航開始します(日曜のみ)。

料金 大人:1,000円 小人(小学生以下):500円
※幼児(小学生未満):大人1人につき1人分無料

乗船場所 堺駅前(棧橋)
所要時間 約50分

乗船には予約がおすすめ

予約番号 ☎229-8851
受付時間 10~16時

スケジュールなど
詳しくはこちら→



海から見る龍女神像など
船ならではの景色と
おもしろトークを楽しもう!



ボランティアスタッフを
募集中!詳しくは観濠
クルーズSakaiホームページ
(上QRコード)参照

多胎児家庭の外出を支援

2歳までの多胎児を養育する市内在住の保護者の方に、9月1日から多胎児と一緒に外出した際に利用するタクシー料金を1年度、1家庭2万円を上限として助成します。また、アンケートや面談を通じて相談支援を行います。

要申請 来年3月31日まで。申請方法や必要書類など、詳しくは、市ホームページ(QRコード)参照

問 子ども育成課
(☎228-7612 FAX228-8341)



原爆被爆者二世の方の無料健康診断

受診希望の方は、実父母の被爆者健康手帳の受給者番号がわかるものを持参し、10月31日(原爆被爆者健康診断と同日受診希望の方は9月29日)までに保健センターへ申請してください。実施日時・場所は後日府から通知が届きます。

問 府地域保健課
(☎06-6944-9172 FAX06-6941-6606)か
市保健医療課
(☎228-7582 FAX222-1406)

詳しくは
こちら→



対象は府内在住の原爆被爆者二世の方です。
この機会にぜひお申し込みください。



保健医療課職員

堺の歴史発見記

2 サムイェー寺護符(ドムツンタムパ)

まるで呪文のような名前ですね。「ドムツンタムパ」とは「聖僧図」のことです。中央の剣が文殊菩薩(もんじゅぼさつ)、左右の蓮華が観音菩薩(かんのんぼさつ)、剣の柄の金剛杵(こんごうしよ)(密教法具)が金剛手菩薩(こんごうしゅぼさつ)を象徴しており、同時に剣と蓮華はチベット仏教の高僧をも象徴しています。この護符はチベット最古の寺院・サムイェー寺(8世紀に大本堂完成)で1900年代に刷られたもので、現在は堺市博物館に収蔵されています。なぜ堺市博物館に伝わったのでしょうか。

明治時代、当時鎖国状態にあったチベットにヒマラヤ山脈を越えて入国し、その冒険の記録を「西藏(チベット)旅行記」として発表した人物がいます。堺出身の僧侶・河口慧海(かわぐちえかい)(1866~1945)です。この護符は慧海がチベットから持ち帰ったもので、慧海の支援者の親族から堺市博物館に寄贈されました。護符上部に書かれている「文殊菩薩利剣」は慧海の直筆です。

※本資料は堺市博物館企画展「河口慧海 仏教探究の旅」(9/2~10/15)で展示されます。

問 学芸課(☎245-6201 FAX245-6263)

